

37

午 前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 19 年 3 月 1 日 9 時 30 分 ~ 12 時 00 分)

注 意 事 項

1. 試験問題の数は 100 問で解答時間は正味 2 時間 30 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
(1) 各問題には a から e までの五つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを(例 1)では一つ、(例 2)では二つ選び答案用紙に記入すること。
(例 1) 101 県庁所在地は
どれか。
a. 栃木市
b. 川崎市
c. 神戸市
d. 倉敷市
e. 別府市
- (例 2) 102 県庁所在地はどれか。
2 つ選べ。
a. 宇都宮市
b. 川崎市
c. 神戸市
d. 倉敷市
e. 別府市

(例 1) の正解は「c」であるから答案用紙の **c** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
↓					
101	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input checked="" type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e

答案用紙②の場合、

101	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
101	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input checked="" type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e

(例 2) の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の **a** と **c** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
↓					
102	<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input checked="" type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e

答案用紙②の場合、

102	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
102	<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input checked="" type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e

(2) ア. (例 1) の質問には二つ以上解答した場合は誤りとする。

イ. (例 2) の質問には一つ又は三つ以上解答した場合は誤りとする。

問題 1 ミトコンドリアが存在するのはどれか。

- a. 核 膜
- b. 核小体
- c. 細胞膜
- d. 細胞質
- e. ゴルジ装置

問題 2 ヘモグロビンが主成分であるのはどれか。

- a. 血 漿
- b. 血 清
- c. 赤血球
- d. 白血球
- e. 血小板

問題 3 成人の視器で正しいのはどれか。

- a. 眼窩の容積は 10 ml である。
- b. 角膜の横径は 15 mm である。
- c. 総腱輪には下斜筋の起始部が含まれる。
- d. 眼窩軸に対し視軸は内方 23° に偏位している。
- e. 網膜視細胞層は網膜中心動脈で栄養される。

問題 4 誤っているのはどれか。

- a. 散瞳で焦点深度が深くなる。
- b. 散瞳で球面収差が大きくなる。
- c. 交感神経麻痺では縮瞳する。
- d. 動眼神経麻痺では散瞳する。
- e. Adie 症候群では脱神経過敏症がある。

問題 5 卵巣から分泌されるのはどれか。

- a. アドレナリン
- b. インスリン
- c. テストステロン
- d. プロゲステロン
- e. メラトニン

問題 6 Goldmann 視野計の背景輝度はどれか。

- a. 10,000 asb
- b. 1,000 asb
- c. 315 asb
- d. 100 asb
- e. 31.5 asb

問題 7 拡大読書器で正しいのはどれか。

- a. 短波長領域のみの文字を拡大する。
- b. 対象物の網膜像を拡大する。
- c. 羞明のある患者には適応がない。
- d. 糖尿病網膜症の患者には適応がない。
- e. 身体障害者手帳の1級で交付される。

問題 8 身体障害者手帳で正しいのはどれか。

- a. 視力については両眼の視力の和で等級が決められる。
- b. 片眼が摘出されている場合は1級である。
- c. 視力障害が2級で視野障害が2級の場合は2級である。
- d. 視野が各眼とも10度以内は1級である。
- e. 15歳未満の小児では当該手帳は交付されない。

問題9 法律と関連事項の組合せで誤っているのはどれか。

- a. 健康増進法 ——— 健康相談
- b. 臓器移植法 ——— 羊膜移植
- c. 学校保健法 ——— 健康診断
- d. 老人保健法 ——— 疾病の予防
- e. 母子保健法 ——— 3歳児健康診査

問題10 炭水化物(糖質)、蛋白質とともに三大栄養素といわれるのはどれか。

- a. アミノ酸
- b. 脂質
- c. 食物繊維
- d. ビタミン
- e. ミネラル

問題11 21番の常染色体が1本多い異常(トリソミー)がみられるのはどれか。

- a. Alzheimer型認知症
- b. Down症候群
- c. アトピー性皮膚炎
- d. 重症筋無力症
- e. トキソプラズマ症

問題12 Vogt-小柳-原田病でみられるのはどれか。

- a. 聴覚障害
- b. 唾液分泌減少
- c. 口腔粘膜アフタ性潰瘍
- d. 陰部潰瘍
- e. 関節リウマチ

問題13 甲状腺機能亢進症の症状はどれか。

- a. 便 秘
- b. 心悸亢進
- c. 筋力増強
- d. 体重増加
- e. 満月様顔貌

問題14 開瞼・閉瞼運動に関与しないのはどれか。

- a. 前頭筋
- b. 鼻根筋
- c. 眼輪筋
- d. 瞼板筋
- e. 上眼瞼拳筋

問題15 上眼窩裂を通らないのはどれか。

- a. 眼動脈
- b. 動眼神経
- c. 滑車神経
- d. 三叉神経
- e. 外転神経

問題16 1か所の病変で両耳側半盲を起こす部位はどれか。

- a. 網 膜
- b. 視交叉
- c. 視 索
- d. 外側膝状体
- e. 視放線

問題17 DNAに含まれる塩基はどれか。

- a. アデニン
- b. ガラクトース
- c. グルコース
- d. セルロース
- e. ラクトース

問題18 遺伝性であるのはどれか。

- a. Eales 病
- b. Behçet 病
- c. Marfan 症候群
- d. Sjögren 症候群
- e. Stevens-Johnson 症候群

問題19 國際生活機能分類(ICF)の構成要素でないのはどれか。

- a. 環境因子
- b. 個人因子
- c. 身体構造
- d. 活動と参加
- e. 社会的不利

問題20 身体障害者福祉法にないのはどれか。

- a. 手話通訳事業
- b. 介助犬訓練事業
- c. 地域生活支援事業
- d. 身体障害者相談支援事業
- e. 身体障害者生活訓練等事業

問題21 正しい組合せはどれか。2つ選べ。

- a. evidence-based medicine ━━━━━━ 説明と同意
- b. informed consent ━━━━━━ 科学的根拠に基づいた医療
- c. orthoptist ━━━━━━ 視能訓練士
- d. quality of vision ━━━━━━ 見えの質、
- e. United Nations Children's Fund ━━━━ 世界保健機関

問題22 視能訓練士が行えないのはどれか。

- a. 視野検査
- b. 眼位検査
- c. 角膜形状解析
- d. 涙液分泌機能検査
- e. 涙道通水通色素検査

問題23 正しい組合せはどれか。

- a. 外直筋 ━━━━ 顔面神経
- b. 内直筋 ━━━━ 内転神経
- c. 下斜筋 ━━━━ 滑車神経
- d. 上斜筋 ━━━━ 三叉神経
- e. 下直筋 ━━━━ 動眼神経

問題24 立体視差の単位はどれか。

- a. msec
- b. diopter
- c. sec of arc
- d. meter angle
- e. prism diopter

問題25 対光反射の反射経路に関与しないのはどれか。

- a. 視細胞
- b. 視神經交叉
- c. Edinger-Westphal 核
- d. 外側膝状体
- e. 毛様体神經節

問題26 長波長感受性錐体(赤錐体)のピーク波長(nm)はどれか。

- a. 780
- b. 560
- c. 530
- d. 420
- e. 380

問題27 錐体系と杆体系とが関与するのはどれか。2つ選べ。

- a. Kohlrausch 屈曲点
- b. Purkinje 移動
- c. Purkinje-Sanson 像
- d. Rayleigh 等色(均等)
- e. Riddoch 現象

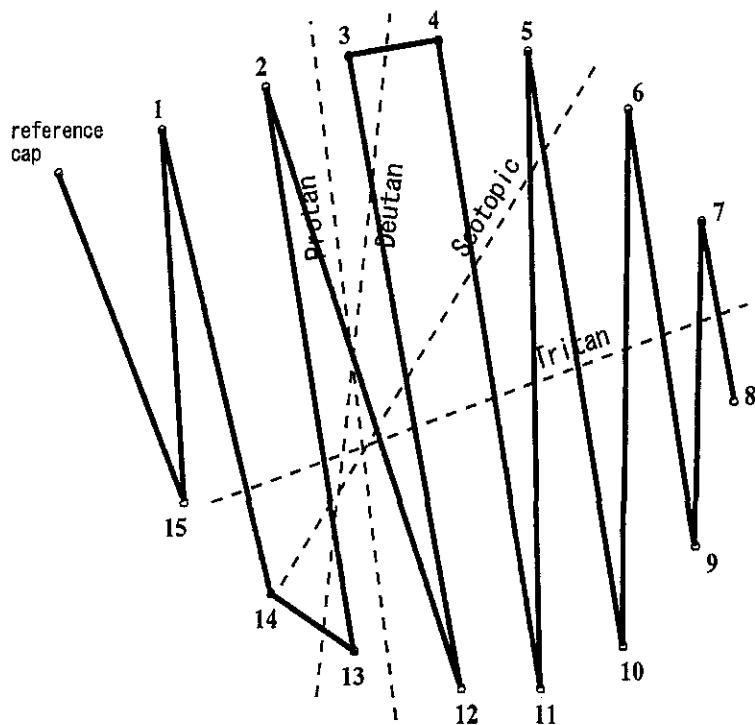
問題28 パネル D-15 テストの検査条件で正しいのはどれか。

- a. 光源には白熱電球を使用する。
- b. 明所視の環境で行う。
- c. 検査距離は 75 cm である。
- d. 5 m の距離に合わせて視力を矯正する。
- e. 検査時間は 1 分以内である。

問題29 パネルD-15 テストの結果を示す。

診断はどれか。

- a. 第1色覚異常
- b. 第2色覚異常
- c. 第3色覚異常
- d. 杆体1色型色覚
- e. 青錐体1色型色覚



問題30 誤っているのはどれか。

- a. 視力は 2 点間の最小分離能を示す。
- b. 中心窓で見たときの視力が最も良い。
- c. 視神経乳頭上の視力は 0.1 程度である。
- d. 両眼視力は片眼視力に比べて良好である。
- e. 小児では字ひとつ視力の方が字づまり視力より良い。

問題31 外径 37.5 mm の Landolt 環を 5 m の距離でかろうじて識別できた。

視力はどれか。

- a. 0.9
- b. 0.7
- c. 0.5
- d. 0.3
- e. 0.1

問題32 疾患(病態)と視野異常の組合せで正しいのはどれか。

- a. 中心性漿液性脈絡網膜症 ————— 輪状暗点
- b. 網膜色素変性 ————— 管状視野
- c. 視神経炎 ————— 盲点中心暗点
- d. 下垂体腫瘍 ————— 求心性視野狭窄
- e. うつ血乳頭 ————— 同名半盲

問題33 Seidel 収差でないのはどれか。

- a. 色収差
- b. 球面収差
- c. コマ収差
- d. 非点収差
- e. 歪曲収差

問題34 誤っているのはどれか。

- a. プリズムは光線を基底方向に曲げる。
- b. プリズムを通して見た物体の像は虚像である。
- c. プリズムを通して見た物体の像は基底の方へ偏位する。
- d. レンズ系の像空間にプリズムを挿入すると像は基底の方へ偏位する。
- e. 凹レンズの光学中心を下方偏位すると基底上方のプリズム効果となる。

問題35 logMAR の値が 1.0 の視力はどれか。

- a. 0.1
- b. 0.3
- c. 0.5
- d. 1.0
- e. 2.0

問題36 調節時に最も大きな眼屈折変化をきたすのはどれか。

- a. 眼軸長
- b. 前房深度
- c. 水晶体厚
- d. 角膜曲率
- e. 水晶体前面曲率

問題37 入射瞳で誤っているのはどれか。

- a. 読みは「にゅうしやどう」である。
- b. 実瞳孔の角膜屈折による虚像である。
- c. 実瞳孔よりも約 15 % 程度拡大される。
- d. 角膜側に約 0.5 mm 浮き上がって観察される。
- e. 臨床で実測される瞳孔径は入射瞳の径である。

問題38 視力発達の障害になりにくいのはどれか。

- a. 近視
- b. 遠視
- c. 乱視
- d. 斜視
- e. 不同視

問題39 老視の発症の初期に最も関与しているのはどれか。

- a. 動眼神経の不全麻痺
- b. 瞳孔括約筋の機能低下
- c. 交感神経の機能亢進
- d. Zinn 小帯の脆弱化
- e. 水晶体の硬化

問題40 二重焦点眼鏡の像の跳躍で誤っているのはどれか。

- a. 遠用と近用の境界部で起こる。
- b. 像の跳躍は境界部のプリズム効果が原因である。
- c. 近視眼の場合にはフラットトップで跳躍が大きい。
- d. 遠視眼の場合にはラウンドトップで跳躍が小さい。
- e. フランクリンタイプ(エグゼクティブタイプ)では像の跳躍はない。

問題41 視力検査の結果、右 0.2 (1.2 × -2.00 D ○ cyl -1.00 D Ax 90°) である。

正しいのはどれか。

- a. 等価球面度数は -2.50 D である。
- b. 乱視の強主経線は 90° である。
- c. 前焦点に球面度数を合わせて乱視の矯正を行う。
- d. -1.50 D の矯正では、赤緑 2 色試験で緑の方がはっきり見える。
- e. 放射線乱視表の最も鮮明な方向がマイナス円柱レンズの軸である。

問題42 両眼開放視力検査が必要な疾患はどれか。2つ選べ。

- a. 斜位近視
- b. 潜伏眼振
- c. 不同視弱視
- d. 眼位性眼振
- e. 調節性内斜視

問題43 視野検査で中心暗点がみられる障害部位はどれか。

- a. 視神経
- b. 視索
- c. 外側膝状体
- d. 視放線
- e. 後頭葉視中枢

問題44 視野検査に関係しないのはどれか。

- a. Piper の法則
- b. Prentice の法則
- c. Ricco の法則
- d. Riddoch 現象
- e. Weber-Fechner の法則

問題45 緑内障の視野異常でないのはどれか。

- a. 鼻側欠損
- b. 弓状暗点
- c. Bjerrum 暗点
- d. 傍中心暗点
- e. 中心暗点

問題46 検査可能年齢が最も低いのはどれか。

- a. Frisby stereo test
- b. Titmus stereo test
- c. TNO stereo test
- d. two pencil 法
- e. TV random dot stereo test

問題47 単眼視で立体視の手がかりが含まれている検査はどれか。2つ選べ。

- a. Pola test
- b. 大型弱視鏡
- c. TNO stereo test
- d. Lang stereo test
- e. Titmus stereo test

問題48 Pola test 5 m の距離で立体視標が交差性に 2 cm ずれているとき、瞳孔間距離 60 mm の人が見ると飛び出して見える距離はどれか。

- a. 50 cm
- b. 75 cm
- c. 100 cm
- d. 125 cm
- e. 150 cm

問題49 遮閉試験で検出できないのはどれか。

- a. 優位眼
- b. 固視微動
- c. 潜伏眼振
- d. 微小斜視
- e. 交代性上斜位

問題50 正しいのはどれか。2つ選べ。

- a. Hess 赤緑試験は他覚的検査法である。
- b. Hess 赤緑試験は融像除去眼位を測定する。
- c. Hess 赤緑試験では右眼固視と左眼固視との眼位図で大きい方が麻痺眼である。
- d. 複像検査で仮像は道づれ傾に結像する。
- e. 複像検査の複像間距離は麻痺筋の作用方向で小さい。

問題51 眼球運動で誤っているのはどれか。

- a. むき運動は両眼共同運動である。
- b. 単眼注視野はひき運動の限界を調べる。
- c. 健眼固視の眼位ずれは第1偏位である。
- d. ひっぱり試験はひき運動の限界を見る。
- e. ともむき筋は Hering の等量神経支配の法則に従う。

問題52 内転障害があるが輻湊が可能なのはどれか。

- a. 核間麻痺
- b. 動眼神経麻痺
- c. 重症筋無力症
- d. Duane 症候群
- e. 外眼筋ミオパシー

問題53 誤っているのはどれか。

- a. 円錐角膜には不正乱視がある。
- b. 角膜曲率半径の小さい経線が強主経線である。
- c. 正常角膜厚は角膜中央部で約 0.5 mm である。
- d. 角膜知覚は中央部で最も強い。
- e. 角膜曲率半径は中央部で最も大きい。

問題54 非接触型スペキュラーマイクロスコープによる生体観察の部位はどれか。

- a. 角膜上皮
- b. Bowman 膜
- c. 角膜実質
- d. Descemet 膜
- e. 角膜内皮

問題55 散瞳がみられるのはどれか。

- a. 虹彩毛様体炎
- b. Horner 症候群
- c. 急性緑内障発作
- d. 有機リン農薬中毒
- e. Argyll Robertson 瞳孔

問題56 右眼網膜全剥離患者の瞳孔反応で正しいのはどれか。

- a. 右眼の直接対光反射は正常
- b. 右眼の間接対光反射は正常
- c. 左眼の直接対光反射は消失
- d. 左眼の間接対光反射は正常
- e. 左眼の輻済反応は消失

問題57 眼圧で誤っているのはどれか。

- a. 日内変動がある。
- b. 高血圧症で高くなる。
- c. 頸静脈の圧迫で高くなる。
- d. 血液浸透圧の上昇で低くなる。
- e. 交感神経 β 受容体遮断薬の点眼で低くなる。

問題58 非接触型眼圧計で正しいのはどれか。

- a. 空気によって変化した角膜面積を測定している。
- b. 圧入式眼圧計の測定原理に基づいている。
- c. 眼圧の程度にかかわらず精度は高い。
- d. 測定回数は1回である。
- e. 角膜厚の影響を受ける。

問題59 Schirmer 試験で正しいのはどれか。

- a. 検査時間は3分である。
- b. II法は点眼麻酔下で行う。
- c. 検査中は瞬目可能である。
- d. I法の正常値は25mm以上である。
- e. 試験紙は下結膜囊中央に挿入する。

問題60 細隙灯顕微鏡を用いる涙液検査はどれか。2つ選べ。

- a. 綿糸法
- b. 涙三角測定
- c. 涙膜破壊時間
- d. Schirmer 試験 I 法変法
- e. Schirmer 試験 II 法

問題61 MRI で最も黒く表示されるのはどれか。

- a. 角膜
- b. 強膜
- c. 外眼筋
- d. 眼窩脂肪
- e. 骨皮質

問題62 コンタクトレンズ型電極を用いる検査はどれか。

- a. 筋電図
- b. 眼球電図
- c. 網膜電図
- d. 電気眼振図
- e. 視覚誘発電位

問題63 scotopic ERG が正常で、flicker ERG が消失するのはどれか。

- a. 緑内障
- b. 小口病
- c. Leber 視神経症
- d. 錐体ジストロフィ
- e. 外傷性視神経症

問題64 瞳孔括約筋の受容体でアセチルコリンと競合するのはどれか。

- a. 硫酸アトロピン
- b. 塩酸ピロカルピン
- c. 臭化ジスチグミン
- d. 塩酸フェニレフリン
- e. マレイン酸チモロール

問題65 硫酸アトロピンの副作用でないのはどれか。

- a. 頑脈
- b. 下痢
- c. 口渴
- d. 眼圧上昇
- e. 顔面紅潮

問題66 疾患と試験薬の組合せで正しいのはどれか。

- a. 重症筋無力症 ————— 硫酸アトロピン
- b. Horner 症候群 ————— マレイン酸チモロール
- c. Adie 症候群 ————— アドレナリン(エピネフリン)
- d. 甲状腺眼症 ————— 塩酸フェニレフリン
- e. 調節性内斜視 ————— ヨウ化エコチオバート
(フォスフォリンアイオダイド)

問題67 正しいのはどれか。

- a. 点眼の 1 滴は約 $1 \mu l$ である。
- b. 2 劑点眼では点眼間隔をあける。
- c. 低濃度の点眼薬は頻回点眼する。
- d. 点眼後開瞼して全身吸収を防ぐ。
- e. 点眼瓶の先端は眼瞼縁に接触させる。

問題68 塩酸エタンブトールの副作用はどれか。

- a. 白内障
- b. 緑内障
- c. 視神經症
- d. 強膜軟化症
- e. ぶどう膜炎

問題69 副腎皮質ステロイド薬の副作用で誤っているのはどれか。

- a. 炎症増悪
- b. 眼圧上昇
- c. 精神障害
- d. 水晶体混濁
- e. 満月様顔貌

問題70 視能訓練士法で正しいのはどれか。

- a. 守秘義務は視能訓練士の業務をやめてからは適用されない。
- b. 医師の具体的な指示の下であれば薬剤処方を行なうことができる。
- c. 国家試験に合格し文部科学大臣の免許を受けければ視能訓練士になれる。
- d. 視能訓練士でない者は視能訓練士と紛らわしい名称は使用してはならない。
- e. 両眼視機能の回復のための訓練を行う場合は医師の指示は要しない。

問題71 視能訓練士の業務で行えないのはどれか。

- a. 弱視訓練の計画
- b. 弱視レンズの選定
- c. 視覚障害者の判定
- d. 超音波 B モード検査
- e. 細隙灯顕微鏡検査

問題72 重度の視覚障害者に対する介助で正しいのはどれか。

- a. 障害者の両手を引く。
- b. 前後左右の表現で方向を説明する。
- c. 狹いところは後ろから背中を押す。
- d. 盲導犬は診察室の外で待機させる。
- e. 白杖を持っている人には必要ない。

問題73 神経性の眼瞼下垂はどれか。2つ選べ。

- a. 外眼筋炎
- b. 動眼神経麻痺
- c. 重症筋無力症
- d. Horner 症候群
- e. 外眼筋ミオパシー

問題74 眼瞼下垂の原因診断に用いるのはどれか。

- a. 硫酸アトロピン
- b. 塩酸ピロカルピン
- c. 塩酸オキシブロカイン
- d. 塩化エドロホニウム
- e. 塩酸シクロペントラート

問題75 眼科病棟における院内感染の原因ウイルスとして最も多いのはどれか。

- a. アデノウイルス
- b. サイトメガロウイルス
- c. ヘルペスウイルス
- d. C型肝炎ウイルス
- e. HIVウイルス

問題76 病因がウイルスによるのはどれか。2つ選べ。

- a. 咽頭結膜熱
- b. 新生児膿漏眼
- c. 樹枝状角膜炎
- d. 巨大乳頭結膜炎
- e. アカントアメーバ角膜炎

問題77 白内障の症候でないのはどれか。

- a. 視 膜
- b. 羞 明
- c. 近視化
- d. 光視症
- e. 単眼複視

問題78 日本人に多い緑内障はどれか。

- a. 先天緑内障
- b. 続発緑内障
- c. 正常眼圧緑内障
- d. 原発閉塞隅角緑内障
- e. 原発開放隅角緑内障

問題79 眼底出血を発症する頻度が高いのはどれか。

- a. 網膜剥離
- b. ぶどう膜炎
- c. 網膜動脈閉塞症
- d. 網膜静脈閉塞症
- e. 中心性漿液性脈絡網膜症

問題80 硝子体出血をきたすのはどれか。2つ選べ。

- a. 網膜裂孔
- b. 黄斑円孔
- c. 糖尿病網膜症
- d. 網膜色素変性
- e. 中心性漿液性脈絡網膜症

問題81 瞳孔が散大するのはどれか。2つ選べ。

- a. 緊張瞳孔
- b. 部屋の明室化
- c. 動眼神経麻痺
- d. 交感神経遮断薬の投与
- e. 遠方から近方への視線移動

問題82 正しいのはどれか。

- a. 動眼神経核は大脳に存在する。
- b. 顔面神経の障害によって眼瞼下垂を生じる。
- c. 滑車神経は動眼神経よりも短い。
- d. 滑車神経麻痺眼では物体が内方回旋して見える。
- e. 外転神経核障害では対側眼の眼球運動は正常である。

問題83 潜伏眼振で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a. 急速相はない。
- b. 内転位で抑制される。
- c. 片眼遮閉によって出現する。
- d. 遮閉眼によって向きが変わる。
- e. 両眼視力より片眼視力が良い。

問題84 左側の後天滑車神経麻痺で誤っているのはどれか。

- a. 左上斜視である。
- b. 外方回旋偏位がある。
- c. 頸下げ頭位で複視は増大する。
- d. 右下方向で上下複視は最大となる。
- e. 右への頭部傾斜で複視は軽減する。

問題85 父親は第1色覚異常で、母親は第1色覚異常の保因者である。

その子供で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a. 男児が色覚異常になる確率は 25 %
- b. 男児が保因者になる確率は 50 %
- c. 女児が色覚異常になる確率は 50 %
- d. 女児が保因者になる確率は 50 %
- e. 色覚正常(保因者を含む)である確率は 0 %

問題86 誤っているのはどれか。

- a. 若年者には倒乱視が多い。
- b. 球面収差は調節によって変動する。
- c. 遠視では老視の自覚症状の発現が早い。
- d. 混合乱視の前焦点は網膜よりも前にある。
- e. 早期発生近視は眼軸長の過伸展が主因である。

問題87 眼部の化学熱傷で最も重症になる可能性があるのはどれか。

- a. ホウ酸
- b. 希塩酸
- c. 生石灰
- d. ホルマリン
- e. メタノール

問題88 遺伝性でないのはどれか。

- a. 眼白子症
- b. Coats 病
- c. 網膜芽細胞腫
- d. Leber 視神経症
- e. 若年性網膜分離症

問題89 両眼性滑車神経麻痺で回旋偏位が最小になるのはどれか。

- a. 正面位
- b. 上方視
- c. 下方視
- d. 側方視
- e. 輻辏時

問題90 頭位異常を認めないのはどれか。

- a. 眼瞼下垂
- b. A-V 型斜視
- c. 眼位性眼振
- d. 急性内斜視
- e. Duane 症候群

問題91 矯正下の両眼視力で WHO によるロービジョンの基準はどれか。

- a. 0.01 以上 0.5 未満
- b. 0.02 以上 0.3 未満
- c. 0.02 以上 0.5 未満
- d. 0.05 以上 0.3 未満
- e. 0.05 以上 0.5 未満

問題92 世界で第 1 位の失明原因はどれか。

- a. 白内障
- b. 緑内障
- c. トロコーマ
- d. 加齢黄斑変性
- e. 糖尿病網膜症

問題93 検査が可能となる月齢と検査法の組合せで正しいのはどれか。

- a. 6 か月 ——— Lang stereo test
- b. 12 か月 ——— random dot E stereo test
- c. 12 か月 ——— two pencil 法
- d. 18 か月 ——— Titmus stereo test
- e. 36 か月 ——— 輪とおし法

問題94 5歳の患児で完全遮閉法が適応する弱視はどれか。2つ選べ。

- a. 潜伏眼振を伴う。
- b. 聴覚障害を伴う。
- c. 偏心固視を伴う。
- d. 両眼に強い遠視を伴う。
- e. 感受性期に形態覚遮断がある。

問題95 両眼視訓練で正しい組合せはどれか。

- a. 異常角 15° ————— 交代遮閉法
- b. 融像幅 $-1^\circ \sim +3^\circ$ ————— 側方移動訓練
- c. 内斜視 10Δ ————— 単眼固視訓練
- d. 中心窓抑制 ————— 交差法
- e. 周辺部抑制 ————— 追跡法

問題96 左眼内斜視の患者に Pemberton 法を行った。右眼に「おり」、左眼に「ライオン」のスライドをセットした。

正しいのはどれか。

- a. 調和性異常対応であれば「ライオン」は「おり」の右側に見える。
- b. 調和性異常対応であれば「ライオン」は「おり」の左側に見える。
- c. 調和性異常対応であれば「ライオン」は「おり」と重なる。
- d. 正常対応が得られれば「ライオン」は「おり」の右側に見える。
- e. 正常対応が得られれば「ライオン」は「おり」と重なる。

問題97 乳児期に発症した高度視覚障害児の日常行動の特徴でないのはどれか。

- a. 顔を左右に振る。
- b. 指で眼を圧迫する。
- c. 眼を明るい方向に動かす。
- d. 指で眼瞼をいっぱいに開く。
- e. 手を眼前にかざして左右に振る。

問題98 右上斜視を伴う内斜視に対して、右内直筋後転術と右外直筋短縮術とを同時に行う際に併せて行うのが適切でないのはどれか。

- ・ a. 右下斜筋後転術
- b. 右上直筋後転術
- c. 右上斜筋強化術
- d. 左内直筋後転術
- e. 左外直筋短縮術

問題99 斜視手術が適応となるのはどれか。

- a. 潜伏眼振
- b. 筋性斜頸
- c. 微小斜視
- d. 固定内斜視
- e. 調節性内斜視

問題100 上斜筋強化術の合併症はどれか。

- a. 内転不全
- b. 外転時の上転不全
- c. 内転時の上転不全
- d. 外転時の下転不全
- e. 内転時の下転不全